



浅間山北麓ジオパーク通信

あさまびと

A S A M A - B I T O

2025
号

Vol.32



地域の成り立ちから、地球の成り立ちを知る

SDGs × ASAMA

特集：四季折々の散策コース（春）

2025年は4回に分けて、浅間山北麓ジオパーク内の魅力を存分に感じながら散策できるコースを紹介します。今回は「湯の丸エリア」です。多くの高山植物や野鳥、県の天然記念物に指定されている3種類の高山蝶を見ることができます。国の天然記念物に指定されているレンゲツツジの群落は、272ヘクタールに広がり大変見ごたえがあります。

湯ノ丸山周辺散策マップ

湯ノ丸山は、美しい高原の風景と豊かな自然が広がる名峰です。
 四季折々の風景が楽しみ、特に夏は高山植物が咲き誇り、
 冬はスキーやスノーシューが楽しめるスポットとして人気。
 登山道は整備されており、初心者から上級者まで
 気軽にハイキングを満喫できます。
 澄んだ空気と雄大な景色に包まれながら、
 心癒される時間を過ごしてみませんか？



おすすめコース!

ハイキング必須の道具&服装

- ・履きなれた登山靴
- ・バックパック
- ・レインウェア
- ・防寒着
- ・水分・行動食



①湯ノ丸山登山コース



湯の丸駐車場 → 第1リフト → 鐘分岐 →
 湯ノ丸山山頂 → 第1リフト → 鐘分岐 → 帰着
 所要時間：約3時間（休憩時間除く）
 総行程：約4.2km

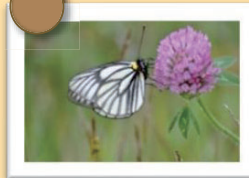
②棧敷山

わたらせ

駐車場 →
 駐車場
 所要時間：
 総行程：

湯の丸高原で見られる高山蝶

湯の丸、烏帽子は蝶の楽園です。標高1,700~2,000mに舞うミヤマシロチョウなど珍しい高山蝶が乱舞しています。ここでしか見られない美しい蝶たちに出会えます。



ミヤマシロチョウ

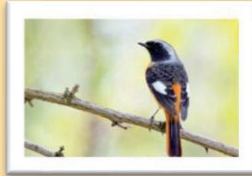


アサギマダラ

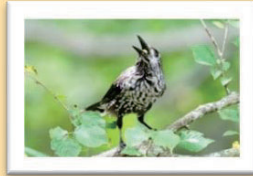
湯の丸高原で見られる野鳥

湯の丸高原には多くの野鳥が生息しています。浅間高原野鳥の会は自然環境の観察・保護活動を行い、毎月20日に観察会を開催。会員以外も参加可能です。

[浅間高原野鳥の会ページ](#)



ジョウビタキ



ホシガラス

湯の丸高原の春の植物

湯の丸高原に春が訪れると、高山植物が一斉に咲き誇ります。色鮮やかな花々が織りなす絶景を楽しみながら、ハイキングをしてみませんか？



ミネズオウ



フデリンドウ

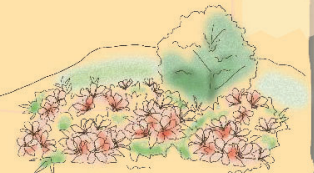


[花ごよみページ](#)

【定例植物観察会のお知らせ】

1. 開催日 毎月1日と15日 9時集合・開始
2. 集合場所 鹿沢 休暇村駐車場
3. 内容 休暇村の野草園に咲く植物を観察し、時期に合わせた場所に移動して観察します。

※申込不要
詳しくは右記QRより
ホームページをご覧ください。



池の平湿原

① 山・小棧敷山コース



山・小棧敷山 → センベイ平 →

約2時間30分（休憩時間除く）

約3.7km

③ 池の平湿原散策コース



池の平駐車場 → グリーン広場 → 鏡池 → コケモモライン → グリーン広場 → 池の平駐車場

所要時間：約2時間（休憩時間除く）

総行程：約2.1km

浅間高原野鳥の会・浅間植物愛好会・高山蝶を守る会

深田 彌生 氏

私がこの浅間高原に湘南の街から越してきたのには理由があります。

子どもの頃におとずれていた軽井沢から、草軽電車に乗って森をぬけ草原を走る線路脇には、赤いスイトピー（それは実は花豆の赤い花でした）、浅間山には小さく煙が上り、山麓に広がるカラマツとミズナラの森が美しい自然豊かな高原でした。そんな記憶の残る地に30年程前に山荘を建て、春夏秋冬通い楽しんでいました。そして15年前、ここに暮し始めました。

冬の朝、新雪の上に小動物の足跡、朝日に輝くダイヤモンドダスト、森にはヤドリギの実を食べに来るヒレンジャク、木の幹をたたくアカゲラ。永い冬が終ると雪融けの日当たりの良い森の中にはスプリングエフェメラル（春の妖精たち）と言われているピンクのカタクリ、白いアズマイチゲが咲き、はかないエゾハルゼミが鳴き、カッコウとウグイスのソング&コール。

山歩きや動植物にあまり興味を示さなかった夫も今ではジオガイドの資格をゲット。私と一緒に浅間高原野鳥の会、植物愛好会に参加し観察会を楽しみにするに至りました。

冬の高原を歩くスノーシュー、春の息吹を感じながらの高原トレイル、緑の浅間牧場散策、高山蝶の舞う湯の丸高原、池の平湿原の高山植物、六里ヶ原の夜空の星たち。浅間高原の自然に暮らす幸福です。



カタクリ

調査・保全委員会 委員長
浅間山北麓ジオパークガイドの会

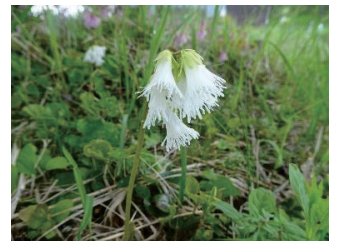
嶋村 明 氏

浅間高原の花々を楽しむ

浅間高原には多くの美しい花々が咲いており、山歩きの目的の一つとして花を楽しむ人々も多いです。池の平駐車場から三方ヶ峰を経ての周回コースを歩き、季節ごとの花の変化を調べた結果、7月1日は24種類、8月1日は59種類、9月1日は36種類の花が見られました。特に8月1日前後が最も花の種類が豊富で、約2～3時間のコースで60種類もの花を楽しむことができます。このコースでは草原、湿地、森林、ガレ場といった多様な環境があり、それぞれに適した花が咲いています。また、山歩きの途中で白い花に出会うこともあり、これは白花品種と呼ばれます。たとえば、ピンク色のコマクサがまれに白い花を咲かせることがあります。浅間高原では白花品種が見られることがあり、特にツリガネニンジンやソバナなどのキキョウの仲間が白花が現れやすいとされています。イワカガミの白花は池の平駐車場近くで見られましたが、翌年には見かけませんでした。最も印象的だったのはハクサンフウロの白花で、これはなかなか見ることができませんが、浅間高原では2年連続で咲いている場所があり、今後も咲き続けてほしいと思われれます。



ハクサンフウロ



イワカガミ

アンケートに答えると毎号5名様に
ハンドブック（非売品）が当たる！



アンケートはこちら

祝！ 再認定！

浅間山北麓ジオパーク再認定をいただきました。
これもひとえに、これまでの皆さまのご指導とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。
これからも、浅間山北麓ジオパークをお願い致します。

発行：浅間山ジオパーク推進協議会

Mt. Asama Geopark Promotion Council
制作担当：広報・観光委員会

〒377-1524 群馬県吾妻郡嬭恋村大字鎌原494-45

TEL/FAX：0279-82-5566

URL：www.mtasama.com

E-mail：info@mtasama.com

Facebook：www.facebook.com/asamageopark

Twitter：https://twitter.com/home

ガイドの受付しています

「浅間山北麓ジオパークガイドの会」の認定ガイドによる案内の受付をしております。ご希望の方は、左記、推進協議会事務局までお申し込みください。

【料金】*ガイド1名あたりの値段

平地：半日6,600円 1日13,200円（参加者11名以上ガイド2名）

軽登山：半日11,000円 1日16,500円（参加者8名以上ガイド2名）

登山：1日27,500円（参加者8名以上ガイド2名）

編集後記

2回目の再認定審査が無事終了しました。ここに住まわれる方がジオパークに住んでいることを誇りに思えるよう邁進していきますので、応援のほど、宜しくお願い致します。